

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	通信の途絶を生じさせない効果的な防災通信回線の構築経費		担当部局庁	大臣官房		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H24年度限り		担当課室	技術調査課電気通信室		室長 松井 健一	
会計区分	一般会計 東日本大震災復興特別会計		施策名	10 自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	防災基本計画(H23.12改定 中央防災会議) 国土交通省防災業務計画(H23.8改定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災や紀伊半島大水害等で被災した情報通信インフラを単に復旧させることにとどまらず、水害や津波により被害を受けた光ファイバ等の施工方法等の見直しを行い、国土交通省が保有する光ファイバネットワークやマイクロ回線、衛星通信によるバックアップ回線を組み合わせて、通信途絶を生じさせない強靱で効率的な通信ネットワークを構築し、大規模災害による被害を軽減することを目的としている。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東日本大震災時、津波で流出した光ファイバ等の通信設備の被害調査結果を受け、河川・道路等における光ファイバの敷設施工技術の改善、設備耐震施工の強化方法等を検討し、施工要領等の基準改訂を行う。 また、国土交通省が保有する光ファイバネットワークやマイクロ回線、衛星通信によるバックアップ回線を組み合わせて、相互のバックアップにより通信途絶を生じさせない強靱で効率的な通信ネットワークを構築するとともに、国と自治体間の通信路の多重化を図るために必要な技術や災害時の情報収集・提供体制を確立することで、的確な初動対応、迅速な被災自治体や住民の支援、応急復旧に資する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算	-	-	12	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	0	0	12	12	0
	執行額			12			
	執行率(%)			99			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(23年度)
	一定水準の防災情報伝達が可能な事務所等の数(危機管理を行っている国土交通省の河川及び道路関係事務所・都道府県のうち、光ファイバと接続し、マイクロ回線で自動的にバックアップされている事務所・都道府県の割合)	成果実績	%	22	31	32	40
		達成度	%	55	78	80	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	定量的な活動実績を示すことができない。 (理由) 調査・検討業務のため、事業箇所数や事業件数を計測できる内容ではない。	活動実績 (当初見込み)			()	()	()
単位当たりコスト							算出根拠
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	災害情報整備推進調査費	12	0	事業完了に伴い廃止。			
	計	12	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	「国土交通省の東日本大震災の復旧・復興に向けた対応(H23.6.14)において、災害に強い国土構造の再構築に必要な施策として、「大規模災害に対応した情報提供体制の整備」を推進することとされている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定にあたり、企画競争を実施することにより競争性の確保に努めた。事業目的を踏まえ、調査対象範囲や検討項目を十分に精査の上、業務実施した。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	H23年度に40%の成果目標をかかげたが、東日本大震災等の影響で復旧に注力したため、実績値が32%と成果目標の達成には至らなかったもの。しかしながら、H22年度までは着実に成果実績が伸びていることから達成度を「○」とした。本事業の成果については、国土交通省が保有する電気通信施設に関する各種基準の検討に活用した。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	※類似事業名とその所管部局・府省名 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p><目的・予算の状況></p> <ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災からの復旧・復興のため、特に緊急性・即効性の高い内容について調査を実施し、更に、復旧工事の各段階において、可能な内容については調査結果を随時反映し、活用を図るものであることから、優先度が高く、また国が実施すべき事業である。 <p><資金の流れ、費目・使途></p> <ul style="list-style-type: none"> 検討のための業務実施にあたっては、調査対象範囲や検討項目等について十分に精査し、効率的な執行に努めている。 支出先の選定にあたっては、企画競争を実施することにより競争性の確保に努めており、今後も競争性の確保に努める。 業務着手時には業務計画書の提出を求めるとともに、打合せや業務完了時の検査により、常時業務の実施状況やその成果を把握している。 <p><活動実績、成果実績></p> <ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災等の影響で成果目標の達成には至らなかったが、H22年度までは着実に成果実績が伸びている。 国土交通省が保有する電気通信施設に関する技術基準の検討に活用するなど、成果物は十分に活用されている。 		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	緊急性の高いものから実施されるよう重点化を図る。また、発注に当たってはコストを精査の上縮減を図るとともに、競争性、透明性の高い発注先の選定方法の導入を図る。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	事業完了に伴い廃止。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	復興-0003

※平成23年度実績を記入

国土交通省

各事業の企画・
立案、進捗管理

【企画競争】

A.公益法人((社)建設電気技術協会)

・東日本大震災により生じた自治体等
の通信の孤立状況及び対応方針
・大規模地震や津波災害の発生に備え
て、自治体等との通信を確保するた
めの検討

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.(社)建設電気技術協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
外部委託	東日本大震災により生じた自治体等の通信の孤立状況及び対応方策の調査、大規模地震や津波被害の発生に備えて、自治体等との通信を確保するための検討	12			
計		12	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)建設電気技術協会	・東日本大震災により生じた自治体等の通信の孤立状況及び対応方策の調査 ・大規模地震や津波災害の発生に備えて、自治体等との通信を確保するための検討	12	企画競争	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					